

地政学的要衝研究会

テーマ・概要 本研究会は、一般財団法人鹿島平和研究所と政策シンクタンクPHP総研が共通の問題意識のもとに2021年4月にスタートさせた共同プロジェクトである。

大国間競争が本格化する中、地政学への関心も高まっているが、多くの場合政治リスクの言い換えで、軍事的観点が十分反映されていないのが実情ではないだろうか。

「地政学的要衝研究会」では、第一級のゲスト報告者による発表をもとにして、軍事や地理をはじめとする多角的な観点から主要な地政学的要衝に関する事例研究を行う。

研究会の成果は、月刊誌『Voice』（PHP研究所）等で広く社会に公表し、日本の対外政策や日本企業のグローバル戦略の前提となる情勢判断の質の向上と、平和と繁栄を考える上で不可欠の知的社会基盤の形成を目指す。

2021年度は日本周辺の地政学的要衝を中心に事例研究を行った。

期 間 2021年4月1日～2023年3月31日

開催実績
(2021年度)

外部から報告者を招聘した事例研究会を計6回開催。
コアメンバーによるコア研究会を2回開催。

- ・第一回コア研究会
日 時： 2021年4月14日（水）10:00-12:00
- ・第二回コア研究会
日 時： 2021年5月13日（水）15:00-17:00
- ・第一回事例研究会
日 時： 2021年7月7日（水）14:00-16:00
テーマ： 南西諸島
ゲスト講師： 住田和明（第2代陸上総隊司令官・元陸将）
※【『Voice』2021年12月号掲載】「南西諸島の戦略的価値と米中対立」

-
- 開催実績
- ・第二回事例研究会
 - 日時： 2021年9月16日（木）15:30-17:30
 - テーマ： 南シナ海
 - ゲスト講師： 武居智久（第32代海上幕僚長・元海将）
 - ※【『Voice』2022年1月号掲載】「『地理が歴史を繰り返させる』東南アジアと南シナ海」
 - ・第三回事例研究会
 - 日時： 2021年10月11日（月）16:00-18:00
 - テーマ： 台湾
 - ゲスト講師： 小野田治（日本安全保障戦略研究所上席研究員・元空将）
 - ※【『Voice』2022年2月号掲載】「中国は台湾を武力侵攻するか」
 - ・第四回事例研究会
 - 日時： 2021年12月16日（木）16:00-18:00
 - テーマ： ロシア沿海州
 - ゲスト講師： 佐々木孝博（元在ロシア防衛駐在官・海将補）
 - ※【『Voice』2022年4月号掲載】「米欧の脅威に怯えるロシア」
 - ・第五回事例研究会
 - 日時： 2022年2月1日（火）16:00-18:00
 - テーマ： 朝鮮半島
 - ゲスト講師： 磯部晃一（元陸将・ハーバード大学元上席研究員）& 鈴木洋志（偕行社安全保障研究委員会研究員・元韓国防衛駐在官・陸将補）
 - ※【『Voice』2022年5月号掲載】「朝鮮半島、他地域と連動する有事」

開催実績

・第六回事例研究会

日時： 2022年3月18日（金）16:00-18:00

テーマ： 宇宙

ゲスト講師： 片岡晴彦（第32代航空幕僚長・元空将）

※【『Voice』2022年7月号掲載予定】タイトル未定

メンバー

金子 将史 (主査)

政策シンクタンクPHP 総研 代表・研究主幹

株式会社PHP 研究所 取締役執行役員

平泉 信之

一般財団法人鹿島平和研究所 会長

鹿島建設株式会社 取締役

株式会社アバンアソシエイツ 顧問

公益社団法人会社役員育成機構 理事

大澤 淳

一般財団法人鹿島平和研究所 理事

公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所 主任研究員

公益財団法人笹川平和財団 特別研究員

折木 良一

元 防衛省 統合幕僚長

菅原 出

政策シンクタンクPHP 総研 特任フェロー

NPO 法人海外安全・危機管理の会 代表理事

合同会社グローバルリスク・アドバイザー 代表

高見澤 将林

東京大学公共政策大学院 客員教授